

消防防災分野において有効に活用できると認められる

「消防防災製品等」の推奨

消防防災製品等推奨品

(一財)日本消防設備安全センター



一般財団法人日本消防設備安全センターでは、平成29年11月7日付けで、ガス系消火設備が防護する区画の出入口にあつて、区画外側に設置される放出表示灯を次のとおり推奨しました。

システム・機器名	放出表示灯
システム・機器型式記号	透過型充満表示灯LuxCi/ルクシィ・MMI型
申請企業名	株式会社コーアツ
推奨番号	推防災第39号
推奨年月日	平成29年11月7日
推奨の有効期限	平成32年3月31日

GOOD DESIGN AWARD
2017年度受賞

透過型充満表示灯
LuxCi
【ルクシィ】



— 新しいデザインコンセプトは さらに優しく もっと綺麗に —

— 優れた意匠性と多言語対応の新しいスタイル —



- **存在すら感じさせない洗練されたデザイン**
徹底してスリム化した本体と通常、無色透明の表示板により周囲の意匠性を損ないません
- **知覚性を大幅に向上**
従来型の充満表示灯と異なり、表示板の側面・下部が表示内容と同時に点灯・点滅するため、知覚性が大幅に向上しています
- **多言語表示に対応（表示板2枚タイプ）**
新しく開発採用した透過型表示板により、日本語と他言語の切替表示が可能です。英語を含む多言語表示に対応し外国人にも危険を知らせることができます。外国人観光客が訪れる美術館・博物館や日本語のわからない方がいる企業等での設置に好適です
- **ストロボ発光で安全性に配慮（表示板2枚タイプ）**
色覚異常の人が赤い文字の見え難くなる黒色・茶色系の壁面には表示板が白く発光するストロボ機能を用いて視認性の向上を図ることができます



本製品「放出表示灯」は、透過型の照光銘板を採用し意匠性・知覚性を向上させるとともに、透過性の高い特殊な文字加工により日本語表示のほか多言語表示への対応やストロボ効果による非常時に気付きやすい表示灯で、次に掲げる特長、構造及び機能を有するものである。

1 特長

- (1) 消灯時に目立たなさを追求したデザインは、美術館や博物館などにおいて意匠性に配慮している。
- (2) 独自のレーザー加工（彫刻）を施した照光銘板は無色透明に見えるため意匠性に優れ、かつ、任意の表示内容に対応できる多重メッセージ機能を有している。
- (3) 照光銘板の廻りの縁（側面）が発光するため知覚性に優れている。
- (4) 透過型の銘板を重ねることにより多言語切替表示に対応している。
- (5) 全面発光の照光銘板を重ねることによるストロボ効果は、非常時に気づきやすく安全性に配慮している。

2 構造・機能

- (1) 消火剤充満、危険・立入禁止を表示する照光銘板は、一般社団法人日本消火装置工業会が消火設備機器等自主認定規程により行うガス系消火設備用「放出表示灯」（照光銘板）に関する自主認定基準に基づき、同等以上の知覚性能があるものとして認定を取得している。
- (2) 本製品は、無色透明の照光銘板、白色小型の本体及び本体内部のLED基板等により構成されている。
- (3) 本体（筐体部）は鋼板製、照光銘板はアクリル製（無色透明）である。
- (4) 照光銘板の表示内容は、消火剤の種類により窒素ガス、ハロンガス、二酸化炭素及び粉末消火剤の4種類である。
- (5) 照光銘板は、消火剤の種類による表示内容の一枚を基本とする。
- (6) 照光銘板の2枚目を追加する場合は、標準製品として表示内容は英語、全面白色（発光する）または白地色のアクリル板（発光しない）があり、任意の表示内容にも対応できる。また、点灯色は、赤、白及び緑から選択することもできる。

3 付帯事項

- (1) 屋内仕様のため、屋外に設置しないこと。
- (2) ガス系消火設備以外の用途には使用しないこと。
- (3) 照光銘板に付着した埃等を除去する場合は、柔らかいウエス等で傷をつけないように注意すること。
- (4) 照光銘板に衝撃等の負荷を与えないこと。

本推奨製品に関するお問い合わせ先

- 一般財団法人日本消防設備安全センター
〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-9-16 日本消防会館 7 階
TEL 03-3501-7910 FAX 03-3509-1194
- 株式会社コーアツ
〒664-0836 兵庫県伊丹市北本町 1-310
TEL 072-782-8563 FAX 072-782-8414
URL <http://www.koatsu.co.jp/>